



平成22年9月30日

各 位

会 社 名 ソーバル株式会社
代表者名 代表取締役社長 推津 順一
(コード番号：2186)
問 合 せ 先 取締役経理財務部長 岩崎 恭治
(TEL：03-5482-1222)

平成23年2月期第2四半期累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成22年4月9日に「平成22年2月期 決算短信（非連結）」にて公表いたしました業績予想と平成23年2月期第2四半期決算の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成23年2月期第2四半期業績予想と実績の差異（平成22年3月1日～平成22年8月31日）

単位：百万円

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成22年4月9日 発表)	2,837	0	0	0	円 銭 0 00
実 績 (B)	2,897	94	101	54	25 23
増 減 額 (B-A)	60	94	101	54	-
増 減 率 (%)	2.1	-	-	-	-
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平成22年2月期第2四半期)	3,012	82	85	50	23 03

2. 業績予想と実績の差異理由

平成23年2月期第2四半期累計期間における売上高は、エンジニアリング事業の特定派遣形態において派遣人員及び残業時間が増加したことと、業務請負形態において、一部案件にて受注金額の下落があったものの、業務系・Web系開発案件の新規受注などが獲得できたことにより、業績予想を若干上回る見込みとなりました。利益面においては、売上高の増加を主要因として、さらに、不急のコストの延期や、販売費及び一般管理費の削減などにより、業績予想を上回る結果となりました。

通期の業績予想につきましては、円高の影響による残業抑制及び人員削減の可能性や、業務請負形態における受注単価の引き下げ要請がみられることを考慮すると同時に、将来の新規ビジネスへの投資などを検討しており、平成22年4月9日に発表いたしました「平成22年2月期 決算短信（非連結）」に記載しております予想から変更はありません。

(※) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合がありますことをご了承ください。

以上